

皆さん、この33日間の夏休みを有意義に過ごせましたか。

1学期の終業式では皆さんに「自分をコントロールできる力を身に付けること」、「成長の歩みを止めないこと」の2つを伝えましたが、それが達成できた夏休みだったでしょうか。猛暑の毎日で、エアコンの効いた部屋にこもって動画ばかり見ていたという人もいるかもしれませんが、高校のオープンスクールに参加して自分の進路を見定めた人や、部活動で北信越大会・全国大会に出場し新たな世界を見てきた人、体育大会に向けた活動で実力を花開かせた人、更には富山県知事を前に中学生として自分の意見を堂々と述べた人までいます。私が知っている限りでこんなにも成長した人たちがいる訳ですから、全校生徒のもっと多くがこの夏休みに成長できたことでしょうね。

さて、今日から82日間の2学期が始まります。

期末考査しかなかった1学期でしたが、今学期には中間考査や中教研学力調査も予定されていますし、大きな行事もたくさんあります。学習と行事との切り替えが大切になりそうですね。

次に、この2学期に頑張ってもらいたいことを学年毎に伝えます。基本的には、ちょうど1年前の始業式で伝えたことと同じですが、1年生は去年の話を聞いていませんし、他学年の皆さんも学年が1つ大きくなっていますから改めて聞いてほしいと思います。

まずは1年生です。4月に新しくスタートした中学校生活ですが、もう「慣れる」時期は終わりです。この学期から、班・クラス・学年をリードしていける「真のリーダー」が出てきてほしいと思います。そのリーダーに求められるのは「柔軟性」です。対立した意見の間に立ち互いの意見に耳を傾け、そこから互いに納得できる「合意点」を創り上げてく、その過程をリードしてこそ「真のリーダー」と言えます。小学校のリーダーとは違うステージと考えてください。

次は2年生です。部活動は既に代替わりを終えているところがほとんどでしょうが、この学期中盤以降からは、いよいよあなたたちの1年が始まります。これまでのクラス・学年に加え、部活動・委員会活動そして生徒会活動でもあなたたちがリードしていかななくてはなりません。どんな1年にしていきますか？ 1学期末にも伝えましたが、2年生の成長ぶりには目を見張るものがあります。それぞれの行事をチャンスの機会と捉え、更なる飛躍を期待しています。

最後に3年生です。まずはこれまでの集大成とも言える行事・体育大会を頑張ってください。今年の3年生は、本気の取組の中に暖かみの感じられる素敵な学年です。これはきっと他の学年も同様に感じていることだと思います。体育大会では、そのよい面を生かし全校生徒をまとめ上げ、感動できる素晴らしい行事にしてほしいと願っています。そしてその勢いそのまま、今度は担任の先生と一丸となって、合唱コンクールで素晴らしい歌声を響かせてほしいと思います。先日、45歳になる教え子の同窓会に招かれましたが、30年経った後でも合唱コンクールの思い出はクラスメイトの宝の様です。その上行事を通して培った様々な力は、学習へもよい影響を与えてくれるでしょうし、何よりこの先の人生の武器になると思いますよ。

さて、たくさん「頑張ってください」というメッセージを送り続けましたが、1人ひとりのペースは違って当然です。中には、なかなかエンジンがかからない人だっていることでしょう。だから焦る必要はありません。できることから「やわやわ」やっていきましょう。

この2学期が素敵になるよう願って、私の話は終わります。